

米国 海外需要の下支えにより底堅さ維持（08年7月製造業受注）

発表日：2008年9月5日（金）

～08年年末にかけては減速基調が続く公算～

第一生命経済研究所 経済調査部

近江澤 猛（おおみさわ たけし）

03-5221-4526

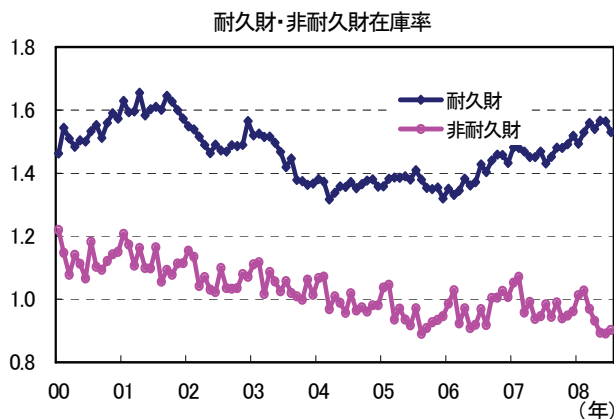
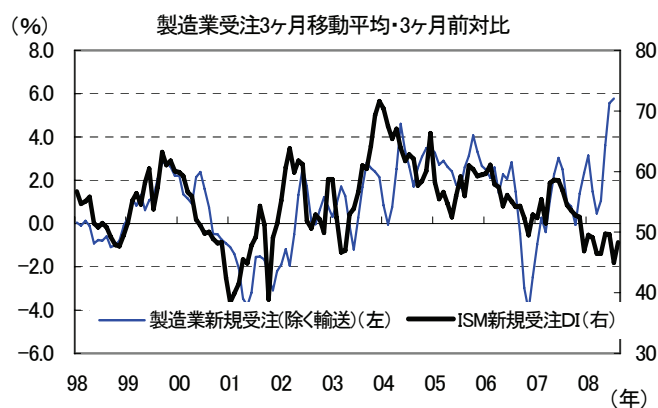
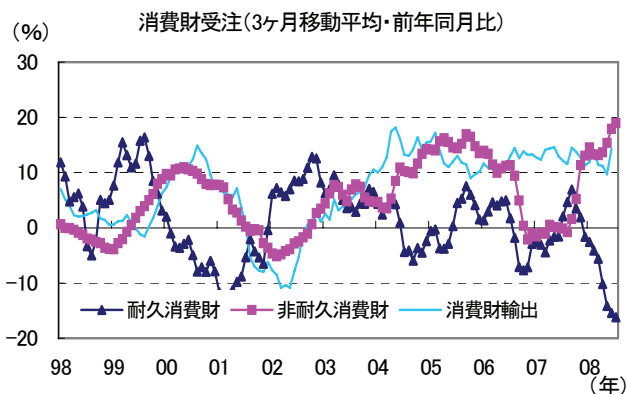
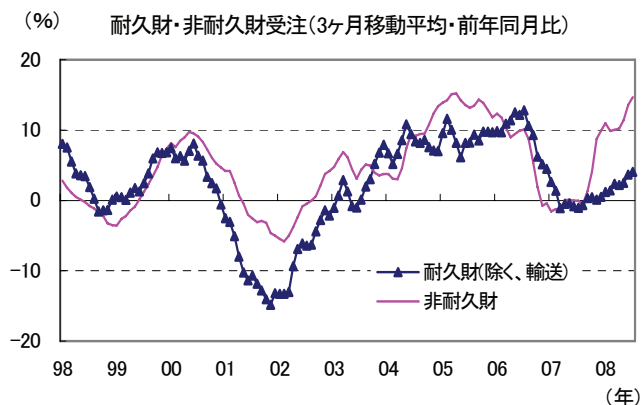
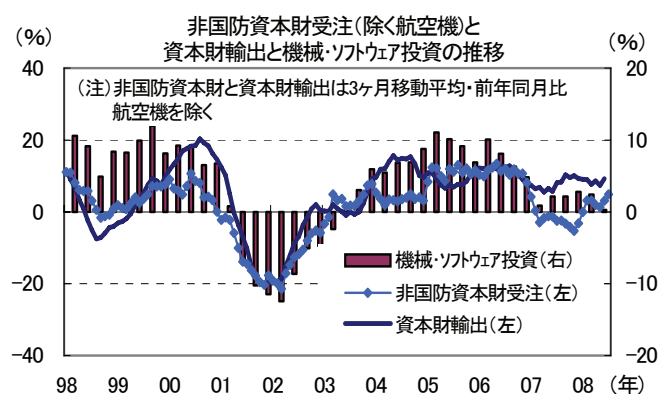
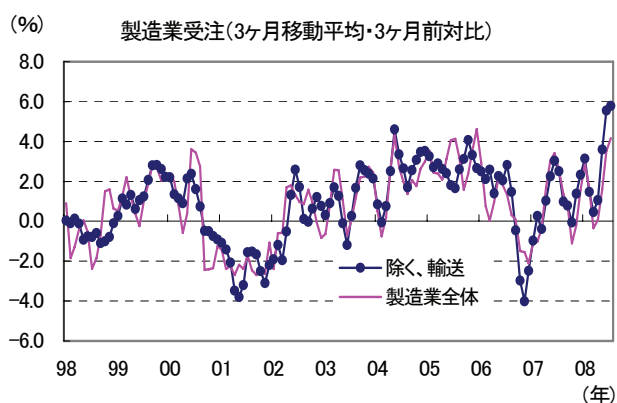
- 7月の製造業受注は前月比+1.3%（前年同月比+5.3%）と前月同+2.1%（同+7.5%）から減速したが、市場予想の同+0.5%は大幅に上回った。変動の大きい輸送機器を除くと、同+1.0%（同+10.6%）と前月同+2.7%（同+12.1%）から大幅に減速、3ヶ月移動平均・3カ月前対比でみると4月から順に+1.1%、+3.6%、+5.6%、+5.8%とモメンタムは強まっている。耐久財、非耐久財の分類でみると、耐久財は前月比+1.3%（前年同月比▲4.3%）と前月同+1.4%（同▲0.5%）から小幅減速したが、一次金属、機械の海外需要と航空機・部品の上ぶれにより堅調を維持した。非耐久財は同+1.2%（同+15.7%）と前月同+2.8%（同+15.9%）から大幅に減速した。所得税減税による受注押上げ効果が弱まったものとみられる。
- 機械・ソフトウェア投資の先行指標である非国防資本財受注（航空機除く）は前月比+2.5%（前年同月比+6.6%）と前月同+1.6%（同+5.5%）から大幅に加速した。投資減税が期限を迎える10-12月期にかけて駆け込み需要が期待されることから、7-9月期は非国防資本財受注（航空機除く）は加速する公算が大きい。
- 耐久財受注を財別にみると、一次金属は前月比+2.4%（前年同月比+18.6%）と前月同+7.8%（同+25.9%）から減速、加工金属も同+0.3%（同▲0.1%）と前月同+1.0%（同+1.3%）から減速、機械は同+4.1%（同+7.1%）と前月同+2.6%（同+11.9%）から加速した。世界経済が減速するなかで、金属、機械は底堅く推移した。コンピュータ・電子製品は同▲1.4%（同▲0.9%）と前月同+1.0%（同+6.6%）から大幅減速、電気器具・部品も同▲5.9%（同+5.6%）と前月同+5.0%（同+7.4%）から大幅減速した。価格競争の厳しい同分野では価格の低下圧力が強く受注額が伸び難い状況にある。輸送機器は同+3.2%（同▲21.5%）と前月同▲1.8%（同▲17.0%）から前月比で上ぶれたが、前年同月比で大幅なマイナスとなっており、原油高、景気減速局面でモメンタムは弱いままである。
- 今後の製造業受注だが、8月のISM製造業景況感指数の新規受注が48.3（前月45.0）へ改善、同輸出受注も57.0（前月54.0）へ改善していることから、足元では海外向けの受注に支えられ加速するとみられる。また、年末に向けた投資減税の駆け込み需要から、資本財関連の受注押上げが期待される。一方、世界的な景気減速による海外需要の減速とドル高による価格競争力の低下により、海外向け受注は08年年末にかけて減速することが予想される。国内需要も投資減税による押上げ効果を除くと、金融機関の融資基準厳格化、雇用環境の悪化などから弱含むとみられ、さらに、原油価格が下落基調にあることから、石油関連製品の価格低下も期待され、製造業受注は08年年末にかけて前月比で減速が続くと予想される。

製造業受注 (Manufacturers' Shipments, Inventories and Orders)

	出荷			受注						在庫		
	製造業		非国防資本財	製造業		非国防資本財				製造業		非国防資本財
	除く輸送機器	除く航空機		除く輸送機器	除く航空機	除く輸送機器	除く航空機	除く輸送機器	除く航空機			
07/08	▲1.9	▲1.6	+1.8	▲3.5	(+1.6)	▲1.9	(▲0.4)	+0.3	(▲1.6)	▲0.1	▲0.1	+0.4
07/09	▲0.3	+0.2	+1.2	▲0.3	(▲0.8)	+0.4	(+2.8)	▲0.2	(▲6.2)	+0.8	+0.8	+0.6
07/10	+1.3	+1.4	▲1.6	+1.1	(+5.3)	+1.2	(+5.3)	▲2.2	(▲4.7)	+0.1	+0.1	+0.8
07/11	+1.9	+2.2	+0.6	+1.8	(+5.3)	+1.9	(+6.9)	+0.0	(▲5.0)	+0.7	+0.5	+0.5
07/12	▲0.6	▲0.4	+1.1	+1.9	(+5.7)	+0.6	(+5.4)	+4.5	(+0.2)	+0.8	+0.5	+0.4
08/01	+1.1	+0.7	▲0.4	▲2.4	(+7.3)	▲0.4	(+8.1)	▲0.8	(+5.0)	+1.3	+1.3	+0.5
08/02	▲1.9	▲1.6	▲1.3	▲0.4	(+5.1)	▲1.6	(+5.3)	▲0.9	(+4.5)	+0.6	+0.5	+0.6
08/03	+1.1	+1.9	+0.8	+1.5	(+4.2)	+2.6	(+6.9)	▲1.0	(+0.1)	+0.9	+0.8	+1.3
08/04	+2.7	+2.9	+1.0	+1.3	(+4.0)	+2.8	(+8.1)	+3.1	(+1.3)	▲0.0	▲0.2	+0.4
08/05	+0.3	+0.9	+0.2	+0.9	(+5.4)	+0.8	(+7.9)	▲0.3	(+2.5)	+0.6	+0.5	+0.1
08/06	+1.9	+1.9	+0.6	+2.1	(+7.5)	+2.7	(+12.1)	+1.6	(+5.5)	+1.2	+1.3	+0.5
08/07	+2.1	+1.8	+1.6	+1.3	(+5.3)	+1.0	(+10.6)	+2.5	(+6.6)	+0.5	+0.4	+0.5

(出所) 米商務省

(注) 前月比伸び率。 () 内は季節調整値の前年比。



(出所) 米商務省、ISM

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。